

令和2年度

令和2年7月17日

遷喬小だより 7月号②

TEAM 遷喬 PRIDE 遷喬

～子どもも 教師も 地域も 伸びる学校～

いよいよ夏休み！！

新型コロナや大雨の影響で、例年とは全く違う1学期があったという間に過ぎました。この7月は、梅雨前線が非常に長く停滞し、九州地方を中心として豪雨に見舞われ、多くの尊い命が失われました。

どうすればコロナ禍や自然災害等と共存していくことができるのか。私たちは、自然界から大きな問いを投げかけられていると感じます。

各学年・学級は、様々な制限がある中でそれぞれの目標に向かって、いろいろなことに挑戦しました。学校全体では、特に、「聴ききる」「表現し合う」こと、そして、「あいさつ岡山No1」「ハチネボみんな完璧」「やさしい言葉さん・くん・ちゃんをつけて」「落ち着いたくらし」などに重点を置いて取り組み、成果が出てきました。さて、7月18日からいよいよ夏休みが始まります。



この夏休み、皆さんに特に守ってほしいことや頑張ってもらいたいことは次の3つです。

1 命を守る ～きまりを守れば きまりが守ってくれる～

交通事故や水難事故に絶対にあわないように気を付けよう。
新型コロナ対策もしっかりと！「三密を避ける」「手洗い」「マスク」等

2 生活リズムを守る ～自分で夏休みの時間割をつくって実行しよう～

計画を立てて有意義な毎日を過ごそう。
宿題や自由研究、応募作品にも取り組もう。

ゲーム機・スマホ等
午後9時過ぎたら家の人に預けよう！

3 お手伝いを頑張る～お家の人の役に立つ～

2学期始業式（8月26日）には、全員が元気で会えることを願っています。

1学期の間、保護者・地域の皆様には、たいへんお世話になりました。いつも、学校応援団として支えていただき、本当にありがとうございます。夏休み中も、子どもたちが安全安心な暮らしができますよう、ご配慮と声かけをよろしくお願いいたします。

お知らせ

育休者の代員としてお勤めいただいた松田和美先生（特別支援副担任）と平雅人先生（6年副担任）のお二人は8月4日までの勤務となります。大変お世話になりました。

8月からは、井上陽子先生（特別支援副担任）と辻本理加先生（6年副担任）が復帰されます。よろしくお願いいたします。

子どもの躰は、常に親が先行する形をとる！

昨年度の入学説明会の時に、新1年生の保護者の皆様には、お子様の入学にあたって「自分のことは自分でできるように」、「過保護でもなく 放任でもなく」ということをお話ししました。

そのときには、次の言葉を紹介しました。

やって見せて、言って聞かせて、やらせてみて、ほめてやらねば、人は動かす。
話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。
やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。

そうは言っても、子どもは何度も何度も失敗を繰り返し、様々な経験をしながら成長していくものです。

今回は、もう少し具体的なお話を紹介します。参考にさせていただければと思います。

日本には箸の文化があります。欧米人から見ると、箸を使っているアジア人はとても手先が器用に見えるそうです。特に、二本の長い棒を使って、小さなご飯粒をつかんで口にしているのは、とても驚かれます。日本人が手先が器用になったのは、箸の文化があったからだと言われます。

そんな箸の使い方を、子どもにどのように教えますか？使うのが難しい箸です。言葉だけで教えるのは至難の業です。そういう時は、まず、親が見本を見せることです。子どもの躰は、常に親が先にして見せて、子どもに真似をさせるという順です。「脱いで靴を揃えなさい」と言う前に、親がきれいに靴をそろえます。靴が揃っているところを見て、子どもも真似をして、上手に靴を揃えるようになります。「人と会ったら挨拶をなさい」と言う前に、まず親がきちんと挨拶をします。子どもは親のやっていることを見よう見まねで習得していきます。親が手本を見せることが重要な躰へとっているのです。

難しくはない。躰は、親がやって見せる、親が見本になるのです。これだけです。

「子どもがすくすく成長するしつけ」より

さて、皆さん、この夏休みはチャンスです。子どもと相談するのではなく、子どもにつけさせた力や習慣は、まずお母さん、お父さんが見本を見せてあげましょう。言葉ではありません。姿を見せましょう。そして、子どもには真似をさせましょう。

○ 真庭市ホストタウン推進企画ポスターコンクール

・小学校高学年の部

最優秀賞 5年 小坂 明愛奈 「みんなを応援しようパラリンピック」

入選 5年 山中 斗稀 「がんばれパラリンピック」

昨年度取り組んだ作品が、今回表彰されました。おめでとうございます。



昨年度の4年生（現5年生）は、年間を通して福祉をテーマに総合学習を進めました。その一環として、ポスターコンクールにも参加しました。福祉の学びがあったからこそ、一人ひとり思いのある作品を仕上げていました。

今年度の4年生も福祉に関連した総合学習を進めています。7月には高取さんに来ていただき、視覚障害についての学習を深めました。